

事業計画

(第 34 期)

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

株式会社旭川保健医療情報センター

旭川市金星町 1 丁目 1 番 50 号

平成31年度事業計画

1. 各業務の推進方針

旭川市の業務システム最適化計画に示されている既存システムのオープン化について、メーカーや地元企業と連携し、役割を明確にしながら共同受注の実現を目指してまいります。

また、昨年度より健診システムの次期バージョンの開発に着手しており、最新の開発手法に基づいた標準化やドキュメント化について確実に実行し、更なるユーザーの獲得やパートナー連携による効率的な導入や保守を実現してまいります。

常駐保守業務では、今年度も基本行動の徹底と情報セキュリティの遵守に努め、安全・確実な業務遂行に努めてまいります。また、一部体制の見直しを行い、新たな視点からドキュメントの整備を実施するとともに、運用ルールや手順の見直し等、より質の高い業務運営を目指してまいります。

また、病院での常駐保守の経験・ノウハウを生かし、今年度予定されているメーカーが導入する病院情報システムの導入作業の受注に取り組んでまいります。

賃貸借・管理保守業務は、例年どおり各業務の受注を予定しております。個別委託業務では、介護保険の番号法対応や人事給与システム導入作業、風疹抗体検査および定期接種化に伴うシステムの改修作業を受注する予定です。さらに、児童手当システムでは情報連携に関する機能改善、乳幼児統計ではデータヘルス計画対応、保健福祉情報システムでは、移動支援・日中一時支援実績取込対応および保健福祉端末更新対応の受注が見込まれています。

また、学校給食支援システムでは、東旭川共同調理所の改築に伴うシステム更新・機能強化を行うことにより賃貸借契約での継続した受注を目指してまいります。

パッケージ販売では、現時点で健診システム新規1件、給食システム保育所向け新規1件の受注を内定している他、リプレース・新規案件の提案を継続しております。これまで以上に、パートナーとの連携と自社営業による販路拡大に努め、新規ユーザーの獲得に取り組んでまいります。また、引き続き、ユーザーからの意見要望を把握し、次期バージョンの開発に対して的確に反映させ、魅力ある製品開発に注力いたします。

今年度も事業全般に亘り、ユーザーから信頼が得られるよう情報セキュリティの遵守と社員教育の徹底を図ってまいります。また、新しい技術や開発手法等への積極的な取り組みや

地元企業との連携強化による新たな受注機会の創造に努めてまいります。

2. その他の事業運営方針

□調査・研究

昨年度に引き続き、旭川市新庁舎における総合窓口に関する調査・研究を進めるとともに、提案を具体化していきます。

また、健診データのAI活用による結果シミュレーションについては、メーカーとも連携し、病院だけではなく自治体への提案やヒアリングを実施し、市民の健康増進に向けた取り組みについての調査・研究を継続してまいります。さらに、住民健康カルテの実現に関して、国の動向や技術動向等の調査・研究を継続してまいります。

3. 経営基盤の整備に関する方針

□新規事業の検討

病院情報システムについて、メーカーの導入するシステムへの導入支援だけでなく、地元医療機関へのシステム導入について自立での提案・受注を可能とするよう要員のスキル向上や導入システムについて検討してまいります。

□業務拡大の方向性と人員体制

パッケージの機能強化とメーカーとの連携や自社営業をより強化し、パッケージ販売をさらに拡大していくとともに、システム導入におけるパートナーとの連携を確立し、サポートエリアの拡大や効率的な保守・ユーザサポート活動を実施してまいります。

また、業務の標準化や効率化による生産性の向上を図るとともに、事業の拡大も見据えた若手の採用や育成にも積極的に取り組んでまいります。

4. 企業価値の向上に関する方針

□環境負荷の低減

これまで同様、クールビズ、ウォームビズの励行によるエアコンや暖房の節約、電灯、電子機器類のこまめな節電、紙資源の節約、アイドリングの自粛等、環境負荷低減活動を継続し、さらなる意識の定着に努めます。

□ISMSの取り組み

平成24年12月に取得したISMSも、昨年度2回目の更新審査を終了し、情報セキュリティへの取り組みの重要性について、社内に深く浸透してきました。

しかし、情報セキュリティの脅威と影響するリスクは日々変化しており、それに応じた対応について社内ルールも絶えず見直しを図りながら、安心・安全なサービスの提供に努めております。引き続き、セキュリティ管理ツールの有効活用と安全管理に関する効果的なチェック方法の確立および管理体制を確立するための社員教育を徹底し、日常業務の段階から常にPDCAサイクルが意識される社内環境の構築に努めてまいります。

□社会貢献活動

旭川市民の憩いの場であるリベライン旭川パークがより快適な時間を過ごせるよう、本年度も継続して清掃活動に取り組みます。また、地域の子育て支援事業に対する運営資金の寄付等も継続して取り組む予定です。

これらの活動を通して、社員一人一人が地域に愛着を持ち自主的に社会貢献に取り組むよう、より一層の社員教育に努めてまいります。